

岡村柿紅 （きりぎりす） 劇評家、劇作家。明治十四年九月十四日高知縣生れ。

大正十四年五月六日歿（二八二—一九二五）。本名久壽治。筆名山の伏、柿

山伏、芋作等。『中央新聞』、『三八新報』、『讀賣新聞』等の劇評

擔當、明治四十四年雜誌『演藝俱樂部』編輯主任、大正五年『新演藝』

主幹、この間市村座に入り、のち経営に從事。

著書 『世話狂言の研究』（合著・古劇研究会編、大正五年十一月）『千

四日大淫書書房。再刊・七年十一月十七日近田書店出版部（等）。